

**移動局に応答する場合 (超カンタンQSO)**  
**移動サービス局にコールし、CWのQSLカードを集めませんか!**

送信をはじめる前に  
自局の市/郡(町/村)ナンバーを調べておきましょう。  
一寸送信速度は速いですが、繰返し送信しますので  
コールサインと移動先をコピーします。  
**5NN** は599の略です(他の数字略符号も覚えておきましょう)  
初めはできるだけ簡略し、必要最低の部分だけを送りましょう。

(例) 宮城県のナンバー: 06  
登米市のナンバー(JCC): 0612  
泉 区のナンバー(AJA): 060105  
本吉郡のナンバー(JCG): 06014  
南三陸町のナンバー(JCG): 06014F

==> CQを出して、最後の方に**数字を付加**している局を探します。  
【B:の部分を送信します。JA7YRLを**自局のコールサイン**に置き換えます】

A: CQ CQ CQ DE JA7 x JA7 x JA7 x /7 **JCC06013/B** K  
CQこちらはJA7 x /7 宮城県宮城郡松島町移動どうぞ

応答(送信)しましょう!  
B: DE JA7YRL K  
こちらはJA7YRLどうぞ

A: JA7YRL (GM,GA,GE) UR **599** BK JA7YRL(お早う,今日は,今晚は)貴方は599です。ブレーク

応答がありましたので送信します  
B: QSL (GM,GA,GE) UR **599** BK 確認(お早う,今日は,今晚は)貴方は599です。ブレーク

A: QSL TU VA E E 確認 有り難う。さよなら

B: TU VA E E 有り難う。さよなら

A: E

B: E

交信終了。ログに記入し、QSLカードは「JARLビューロー経由」で発行しましょう!

【その他】

特にDXペディションでパイルアップの場合などでは省略されます

挨拶、UR、TUや最後のBTなどは省略されることが多いです。(コールサイン + 599だけ)

BT (GM,GA,GE)UR **599** BT BT UR **5NN** TU さらに略し=> **5NN**

QSLは確認の意味で、QSLカードの約束ではありません。DXペディション以外はほとんど発行して頂けます。

QSLの代わりにCFM(確認)も使われます。 BT CFM UR **599** BT

1st-QSOの場合は名前や住所が聞かれることもあります。(JCCでもJCGでもJCCと送れば相手が判断します)

UR OP ES JCC ? BT 貴局の名前とJCC(住所)がわかりませんか?

BT (MY)OP IS SAKI SAKI ES JCC 0612 BT (私の)名前はサキ、登米市です

JCC/JCGの後のアルファベットなどの意味

・JCG/C: 郡ナンバーにハムログの町村符号を付ける場合があります。

或は〔例〕Wakuya cyou/machi/tawn: 町、Hanayama mura/Village: 村

・RS13: 道の駅の番号、IOTA/IS: 島の番号、A-1234: 峠の番号等

バンドを換える時には QSY 21R050 (Rは小数点です) 21.050MHzに移ります。

移動局は、JCC/JCG、AJA、WAKU、市区町村、道の駅等のアワードハントには非常に役立ちます。

また、QSLカードは速やかに、且つ必ず送っていただけるようです。

移動局のQSLカードには、必ず「JCC/JCG(町村名)や道の駅番号」等を記入しましょう。

(例) CWだけではありませんが「JA7RL/7」だけの記載ではアワードには使えませんのでご注意ください!

CWでは自局を特定ができないと思っているのか?相手の送信をよくワッチしないで... (?)を送信する局があります(良いお手本ではありません)Callが切れるか数局交信すればコールサイン等を送出しますので、よくワッチして下さい。